

2018年3月30日  
発行/日本共産党市議団地域版  
自宅/市川市須和田2-12-3  
(住所変更しました)  
携帯 090-6310-3294  
shimizu@jcp-ichikawa.com  
ブログ  
http://jcp-shimizu.sblo.jp

日本共産党市議会議員

# 清水みな子

あおぞらメール No.108



## 保育園待機児ゼロ、特養待機者ゼロ 月例のタウンミーティングを開催



### 村越ひろたみ氏

千葉県では国有地に特養ホーム2カ所を建設。さらに3カ所目の国有地に特養・障害者・保育園の複合施設を整備中です。

保育園待機児童数は昨年4月現在576人、3年連続で県内トップ。全国でも4番めに待機児童が多く、今年も入れない児童が増えそうです。保

### 保育園待機児童数 全国トップクラス

保育園を増やして、保育士確保にもっと力を入れるべきです。

### 国も「市から要望 あれば払い下げる」

日本共産党は議会で、曾谷6丁目代替地に、不足している特養ホームや保育園建設用地の活用を提案。国交

村越ひろたみ市長候補は、特養ホームの待機者ゼロ、保育園の待機児童ゼロにする公約をかかげています。日本共産党は、市民団体とともに、曾谷6丁目にある外環代替地を活用して、特養ホーム、保育園増設を一貫して要求しています。村越さんを市長に押し上げ、実現させましょう。

## 外環代替地に 特養・保育園を

## 日本共産党は村越ひろたみ氏 勝利に全力をつくします

市川市長選挙の再選挙が4月15日告示、22日投開票で行われます。11月の本選挙で村越ひろたみさんは最多得票でしたが、法定得票に届かず当選できませんでした。村越さんは、本選挙のあとも公約したタウンミーティングを開いたり、市民と一緒に現地調査を行うなど、市民とともにつくる市政をめざして休まず活動してきました。日本共産党は、再選挙でも村越ひろたみさんを全力で応援します。市川の豊かな財政力で市民の暮らしや福祉をしっかり支える市政を、村越さんとともにつくることを決意しています。

現在、立憲民主党、民進党、社民党、自由党、緑の党、新社会党、市民

市川市長 ネットワーク千葉県、連合千葉、連合東京、「市民に優しい市長を選ぶ会」などが村越さんを推薦しています。お金があるのに市民に負担増を押し付けてきた市政から、市民に優しい市政への大転換をめざす立場で、村越さんを中心に、党派、会派、団体を超えた協力態勢のもと、「市民と野党の共闘」をさらに発展させましょう。

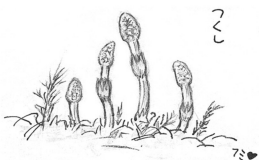
日本共産党は村越さんを応援する他党のみならず、住民本位の市政を切望するすべての市民のみならずと力を合わせて、再選挙を勝ち抜く決意です。みなさんのご協力をお願いいたします。

2018年3月20日

日本共産党

市川浦安地区委員会

委員長 渡辺正二



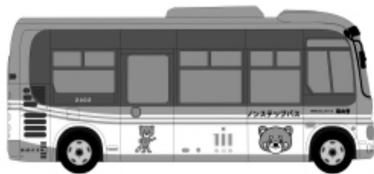
# 2月議会一般質問 一日も早く北西部にコミバスを

2月議会の一般質問は3月12日。一日も早く北西部にコミュニティバスを走らせてほしいと質問しました。

北西部は高齢化率も高く、車が無ければ、病院に行くにも、買い物にも大変不便をしている地域であること。市役所へ行くことも時間とお金がかかるし、タクシーもなかなか呼んでも来ない地域であることは市も認識しています。その対策が不十分であることを指摘し、北西部では地元の皆さんが「コミバスを走らせる会」を立ち上げ4年近くアンケートなどにも取り組み、ようやくバス停の位置決めなど、バス会社や警察などとも現地確認をするところまで、進めてきました。

地元の意向をくんで、市はすばやく対応するべきであると要望しました。

市の担当者は、「専門委員から直接、アドバイスをいただき、財政的な面も考慮し実施に向けて判断していきたい」と答弁しました。



北東部を走る「梨丸号」

3月27日、つどいを開催。「バスを一日も早く」「道路を直し児童の安全を確保してほしい」「施設がない。身体を動かせる場所がほしい」など要望が出されました。



▼北国分で村越さんを囲むつどいを開催



## 立憲民主党も推薦

日本共産党はじめ、民進党、自由党、社民党、市民ネットワーク千葉県、連合千葉、連合東京、市民に優しい市長を選ぶ会（市民の会）

その他、地域政党、女性団体、市民団体、労働組合（市浦労連、ちば労連など）も応援しています。文字通り、幅広い共闘が生まれています。

## 【村越ひろたみ氏の主な約束】

### ○人と健康を守ります

- ・保育園待機児童をゼロにします
- ・特養ホーム待機者をゼロにします
- ・国民健康保険税の減免制度を拡充します

### ○暮らしと環境を守ります

- ・月例のタウンミーティングを開催します
- ・三番瀬などの環境を守ります
- ・渋滞と交通不便地域をなくします

### ○夢と未来を守ります

- ・公民館使用料を引き下げ市民の余暇を応援します
- ・商店街の支援、公契約条例で事業者と労働者を守ります

## 《主な活動報告 2～3月》

### ☆2月25日 合唱団プリマベラコンサート

合唱団プリマベラは28周年を迎え、第10回コンサートを開きました。JAL争議団と明乳争議団のたたかいの中で生まれた歌など、日頃の成果を発表しました。また、不二女子高校演劇部の皆さんの憲法前文や条項の群読に大きな拍手が送られました。



### ☆2月26日 市川浦安労連学習会

千葉県が発表した高校再編の学習会がありました。定時制高校の統廃合です。4月から定時制高校の給食が廃止され、市川市にある行徳高校の定時制を廃止し船橋高校に統合しようとする案です。船橋では説明会

が開かれたものの市川では開いていません。徒歩や自転車で通学している高校生が定期代月7千円も払えないという声がでています。教育にお金をかけない県の姿勢に怒りがわいてきます。

### ☆2月11日 さよなら原発市川パレード

原発事故から今年で7年目を迎えます。今回の集会前に市川市が保管する放射性廃棄物の見学を実施。参加した方からの報告。福島から避難し不自由な生活を送っている方の涙ながらの訴え。市長候補の村越さんも参加しました。

◎4月12日（木）

担当 高橋 勲弁護士

◎5月8日（火）

担当 田村陽平弁護士

午後2時から5時まで

相談時間はひとり30分

予約は清水又は控え室。

**無料法律相談**